

聖霊降臨節第3週 聖餐礼拝

2018年6月3日

第一礼拝(午前8:00~) 聖餐礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:30~)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	司会者	同
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	—	同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」	—	同
祈禱	司会者	同
分餐	(新聖歌53)	—	同
感謝の賛美	新聖歌100「御国をも御座をも」	—	同
聖書朗読	『マタイの福音書』13章44-46節(新約27頁)	司会者	同
黙想	—	同
説教	「探していたのはどちら」	近 伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌248「人生の海の嵐に」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	片山 勝三兄	
諸報告	司会者	同
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近 伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

第一礼拝	司会：近 伸之牧師 説教：近 伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：佐藤 鈴子姉 配餐：片山 健司兄
司集	会：近 伸之牧師 会：長谷川睦子姉 横堀 信子姉	映像・音響：山崎 敬典兄 配餐：片山 健司兄 説教の録画：近 伸之牧師	C S 担当：近 伸之牧師 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. 畑に隠された宝と真珠商人のたとえ。「人」の側として考えやすいが、必死に探していたのはむしろ神のほう
2. あらゆる人間が罪人であり、自分から神を求めることができない。ただ恵み以外に神に出会う方法はない
3. イエス・キリストはあらゆる犠牲を払い私たちを買い戻してくださった。私たちがもはや完全に神のものである

先週の暗唱聖句

「私はあなたを去らせません。私を祝福して下さらなければ」

(『創世記』32章26節)

今週の暗唱聖句

「人の歩みは主によって定められる。人はどうして自分の道を悟ることができるだろう」

(『箴言』20章24節)

(説教者のサイン：)

個人、団体からの来信

2018年6月3日

教団紙「世の光」第813号/PBAよりDVD/「PBA On-Air!」および「PBA Challenge!!」/
亀田キリスト教会、村上福音キリスト教会、東京基督教大学より領収の通知/
宣教区会議の議事録(議員分)/同盟・徳丸町キリスト教会より会堂建築に向けてのお願い

先週の集会出席者数

5/27(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計2 成人男性-		
		幼児女子2 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1		
	第一礼拝	男2 女5	※月に一回、実用書道教室を開催	
	歓迎礼拝(子ども)	男11 女17 男児2 女児5	5/28(月) 月曜家庭集会 (休会) 5/30(水) 救 禱 会	男6 女4
夕 拝	男1 女1	6/1(金) シャベリ場タビタ	6/1(金) 金曜祈禱会	男- 女3 男1 女5

諸集会のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催。		
6/4(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
6/6(水)午後7:30	ネヘミヤ祈禱会	教会堂	司会：山崎 敬典兄
6/8(金)午後1:30	シャベリ場タビタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：長谷川睦子姉
6/8(金)夜	金曜祈禱会	教会堂	
6/10(日) 聖霊降臨節第4週			
第一礼拝 午前8:00	司会：近 伸之牧師 説教：近 伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：佐藤 繁実兄		
第二礼拝 午前10:30	司会：伊東 一馬兄 集会：横堀 信子姉 渡邊 智子姉	映像・音響：片山 健司兄 説教の録画：近 伸之牧師	感謝祈禱：片山 初子姉 ※掃除当番は下表参照
掃除当番順	6/3[猪爪 和美姉] 6/24[小山 千春姉]	6/10[片山 初子姉]	6/17[小林 洋子姉]
主日の予定	12:00~12:30 グループ祈禱会 14:00~16:00 会堂建築学び会③	自分の教会を知るためのワークショップ	
夕拝 午後7:30	司会：近 伸之牧師 説教		

報 告

1. 礼拝の感謝
聖餐礼拝の恵みを感謝します。主の贖いを心に刻み新たな一ヶ月を歩みましょう。本日は放送伝道を覚えるライフ・ラインデーとなっておりますが、当教会では今月四週目に、放送伝道に特化した礼拝を持つ予定です。
2. 催しについて
6月16日(土) 午前10:00 新津福音キリスト教会においてフェスティバル打ち合わせ
同日 午前10:30 ビュー福島潟にて、宣教区壮年会主催のスケッチ散策・第2弾
同日 午後1:30 北新潟キリスト教会において、故・加藤哲男牧師の思い出を語る会
3. 先週の来会者
5月27日(日)一斉講壇交換が行われ、当教会へは吉持尽主先生が来会し、ご奉仕くださいました。
- 4.

こんなお話を聞いたことがあります。一羽のガラスが、まわりの鳥どもに当たり散らしながら引越しを始めたという話です。

「わしゃこの山にいるのが面白くなくなった。わしの声のどこがおかしいってんだ!」

じつはこのガラスさん、周囲の鳥たちにうさくあたり、文句はたらたら、いつもブツブツ言いながら、あの独特のダミ声でわめいていたというわけです。まわりは大変な迷惑で、ついついガラスには冷淡で、無視するようになってしまったというわけです。ところが、その原因が自分にあることに気づかず、当のガラスは、この森は住みにくいだの、みんなは冷たいだの、もうこんな森にはいたくないだのと、当たり散らしながら、引越しの準備をしていたというわけです。

すると一羽の鳥が近寄ってきて言いました。「ガラスさん、あなた自身が変わらない限り、どこへ行くことと同じ問題が起こりますよ!」

私たちは、ついつい、何事も人のせいにしてしまいます。夫のせいだ、妻のせいだ、子供のせいだ、学校のせいだ、先生のせいだ・・・

イエス・キリストはこう言われました。「わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあつて平安を持つためです。あなたがたは、世にあつては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。」(ヨハネ16:33)

ここで、世に置かれてあることの現実をしっかりとらえて、これにどのように対処したら良いかを、キリストは私たちにはつきりと示しているのです。

私たちはこのガラスではありませんが、つらいことがあったり、イヤなことがあったり、気に入らないことがあると、つい<引越し>を考えてしまいます。それは、当座の解決にはなるかも知れませんが、また、解決のための楽な方法かも知れません。しかしあなた自身が変わらない限り、どこに行っても同じですよ、同じ困難が起きてきますよ、ということなのです。

イエス・キリストは、「わたしのもとに平安がありますよ」と言われました。そして、「人は新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません」(ヨハネ3:3)とも言われました。

キリストのもとにこそ、あなた自身が新しく生まれ変わってやり直す人生があるのです。そうするとき、はっと思うほど、周囲が明るく温かいものに変わっていることに気がつくでしょう。

毎年6月第一日曜、長野県上高地にてウォルター・ウェストンを記念する「ウェストン祭」が開かれ、梓川河畔にあるウェストン碑の前で献花、記念講演、合唱等が行われる。彼はイギリス聖公会から派遣された宣教師であると同時に、史上初めて日本アルプスを踏破し「日本近代登山の祖」とも呼ばれる。数々の著作を通して、日本アルプスなどの山及び当時の日本の風習を世界中に紹介した。写真は上高地の梓川と河童橋。



2018年度教会目標 **「弟子の覚悟をもって」**

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



6/9(土)「心の部屋を空けて・2」堀 肇さん

牧師であり、大学の講師、カウンセラーで、多数の著書を執筆している堀肇さんの著書『心の部屋を空けて』(2006年発売)が、装いも新たに、3つのエッセイを加え、改定出版されました。この本は、牧師として、またカウンセラーとして多くの方と関わってきた堀さんが、自分の心をどう見つめ、また他者とどう向き合い、さらに家族とどのように関わっていけばよいのかについて記したエッセイです。2回目は、人を慰め励ますものは何かについてお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGIN。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、ライフライン
の協力教会です。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

